

ワシントン日本語学校

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>



ワシントン日本語学校
校長 神戸 昭夫

[ワシントン日本語学校事務局]

HOT LINE (301)962-7415

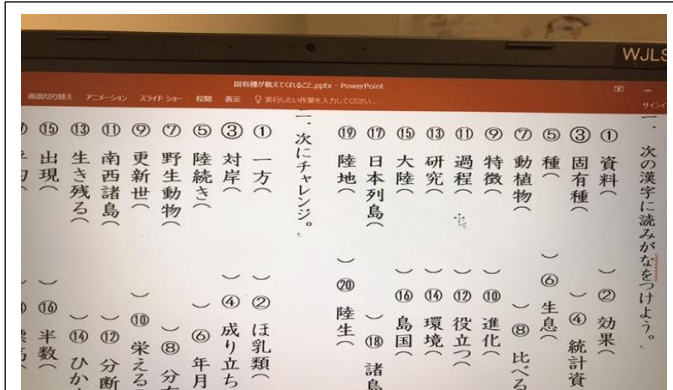
TEL (301)962-7410

PAV 1004000 7444

小5・国語

研究授業(共働学習)

小 3 ・ 国語

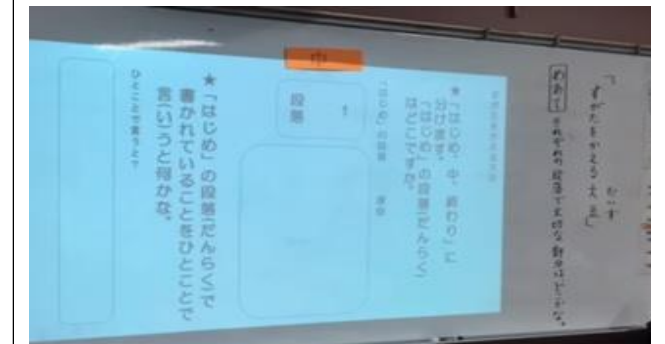
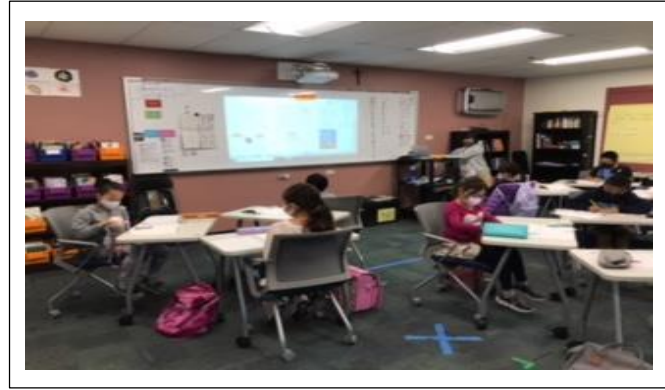


「まだ、鉛筆が動いています。書き終わりましたか。」
「もうすぐです。．．．．．終わりました。」

「いつもですと、４０こ、今日は慣れない言葉が、
８０こ出てきました。」

「じゃあ、お手本を示します。**声に出して**読んでみましょう」

「40こあるけど、まだ半分」



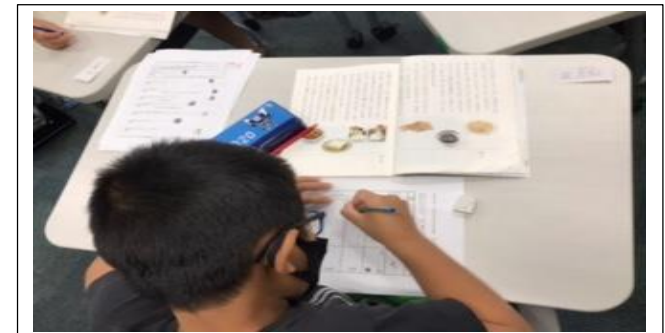
「この中でどの漢字を使ってもいいので、文を作りましょう。**文づくりができるということは、意味がわかっているということです。**」

「人間は哺乳類です。」

「天然記念物である。保護される前に絶滅・・・。」

「野生動物の本を読む。」

「資料を集める。」



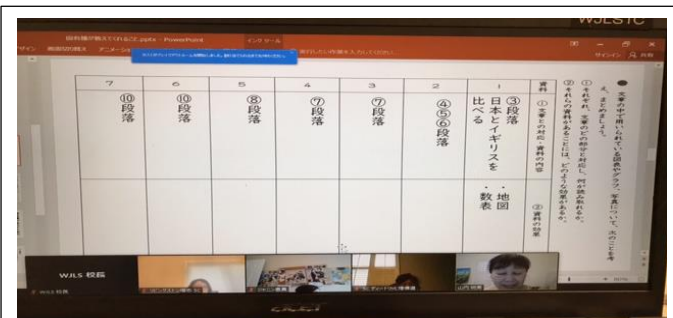
「どんな食品が作られていますか」

「今座っているグループで考えていきます」

「グループで何段落目をやりたいか・・・」

「教科書を見れば必ず見つかるはずですよ。」

「今日のめあては、それぞれの段落で、大切な部分はどこかなということです。」



Presented by **Lighthouse**

Japanese College Fair 2021 Fall **ONLINE**

日本の大学説明会 2021秋

無料

日英
両語での
プレゼン

事前
登録制

本フェアに参加する大学は、アメリカで学ぶ皆さんの入学を歓迎しています。
「英語だけで入学できる」「アメリカ国内で入試が完結」「学費免除制度」
「秋入学」「カレッジからの編入」など、さまざまな海外生のための
制度を持つ大学が、最新情報をお届けします。

11月8日(月)~12月9日(木)

ライブ配信

10pm~1am ※東海岸時間

各大学、約40分間のプレゼンテーションと質疑応答を行います。ご質問は当日Q&Aボタンよりお寄せください。

配信スケジュール ※発表順

英語によるプレゼン&質疑応答 11月8日(月)~11月18日(木)		日本語によるプレゼン&質疑応答 11月23日(火)~12月9日(木)	
11月8日(月)	立命館大学 京都先端科学大学 立教大学 筑波大学	11月23日(火)	京都先端科学大学 開志専門職大学 上智大学 青山学院大学
11月9日(火)	法政大学 中京大学 立命館アジア太平洋大学(APU)	11月30日(火)	テンプル大学ジャパンキャンパス 桜美林大学 近畿大学 立命館大学
11月16日(火)	九州大学 共創学部 山梨学院大学 国際リベラルアーツ学部 熊本大学 上智大学	12月2日(木)	立命館アジア太平洋大学(APU) 岩手大学 筑波大学 早稲田大学
11月18日(木)	桜美林大学 岩手大学 テンプル大学ジャパンキャンパス 早稲田大学	12月7日(火)	法政大学 中京大学 熊本大学 九州大学 共創学部
各大学のプレゼンテーション開始予定時刻は以下のとおりです(途中10分間の休憩を挟みます)。 1大学目:10:00pm~→2大学目:10:40pm~→(休憩) →3大学目:11:30pm~→4大学目:12:10pm~		12月9日(木)	国際基督教大学(ICU) 山梨学院大学 国際リベラルアーツ学部 津田塾大学

ご視聴までの流れ

- 1 <https://bit.ly/DAIGAKU2021FALL>
or 下記QRコードより
お申し込み
- 2 後日ライトハウスより
全日程の**アクセスURL**を
お送りします
- 3 聞きたいプレゼンの
日に**アクセス**
※Q & A ボタンより
ご質問をお送りください。
- 4 ご希望の方は、後日
大学とのオンライン
個別相談が可能です
※大学により相談方法は
異なります。

事前登録制となっておりますのでこちらよりお申し込みください。後日詳細をお送りさせていただきます。

(お問合せはseminar@us-lighthouse.comまで)

<https://bit.ly/DAIGAKU2021FALL>
<https://japan-universities.com/>



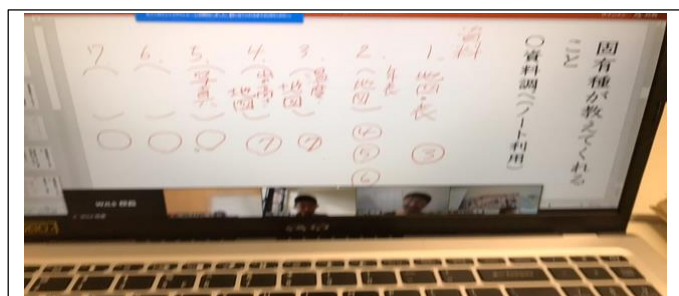
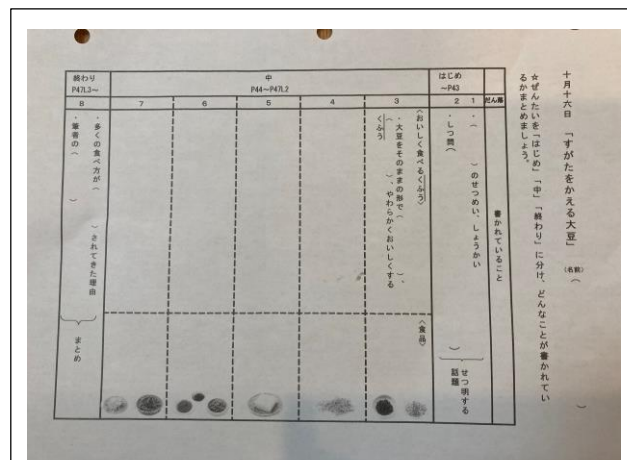
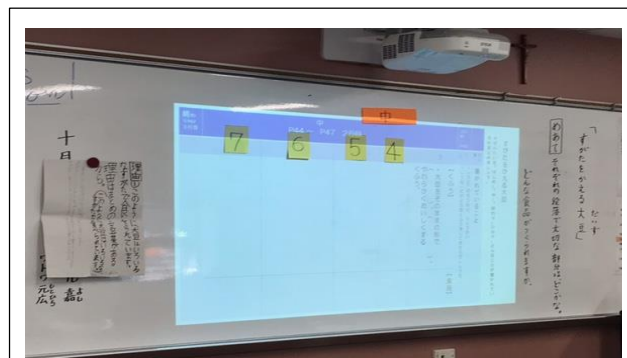
「形式段落の確認です。11こつけてくることになっていました。それでは教科書を見ましょう。一字分、下がったところです。わかりますね。」

「今からペアになって音読をしてもらいます。どんなふうに読んでもらうかという、……。やり方わかりますか。二人で交代して読んでいく、これをしてもらいます。ブレイクアウトに入ってもらいます。」

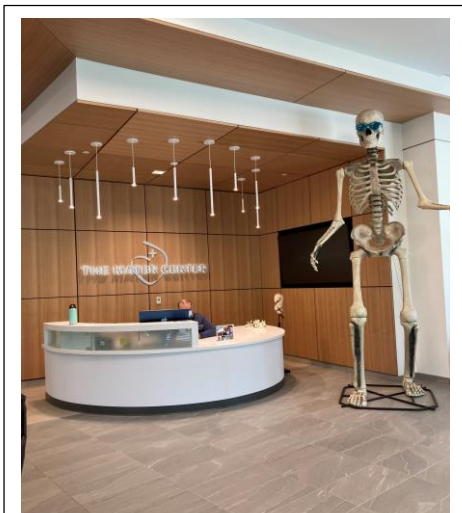
「誰が先に読む？」

「僕が先に読んでみる。」

「じゃあ、そうして。」



ハロウィン！すごいですね！ SR校で見つけました。



「お月見ください」ってご存じですか。

以前勤務していた山間部の学区では「お月見ください」と言って、子どもたちが大きな袋を抱え、地域の家々を一軒一軒回り、お菓子をいただいてくる行事がありました。「お月見ちょうだい」とか、「お月見泥棒」とも呼ばれている地区もあるようです。縁側にお菓子を用意してあり、少しずつ分けていただいたり、予め小さなお菓子の詰め合わせを用意してくださってあったり。子どもたちによると、一か月くらいお菓子を買わなくていいくらいいただいてこられるようでした。何となくハロウィンの「Trick or treat」に似ているような気がします。